

八峰ヨミスク通信

まだまだ残暑が続いていますが、トンボの群れが飛び始め、田んぼも少しずつ黄金色に変わって、秋の訪れを感じます。八峰町の小・中学校では、二期がスタートし、特色ある活動が、たくさん行われています。

地域と学校の連携・協働

地域の皆さんと学習した各校の活動を紹介します

八峰中学校

地域の美術館リニール (八月二十日)

町の芸術文化協会の皆さんが、八峰中学校の「地域の美術館」のリニール作業を行いました。熱中症が心配される暑い日でしたが、会員の皆さんは、汗をかきながら、作品の入れ替え作業に取り組んでくださいました。



第八回八峰中祭 (九月三日)

「彩響」～一人一人が主人公(ヒーロー)をテーマに、第八回八峰中祭が開催されました。英語暗唱の発表、合唱コンクール、吹奏楽部演奏、ステージ発表、クラスパフォーマンス



など、体育館のステージを中心に、午前から午後まで盛りだくさんの内容でした。ステージ発表では、生徒有志と保存会の皆さんによる、郷土芸能の石川奴踊りと駒踊りも発表され、満員の観客から大きな拍手が送られていました。たくさんの方の保護者の皆さんの発表や展示を楽しみ、大盛況の一日でした。

令和5年度
第10号
R5/9/8
CSディレクター
三浦



峰浜小学校

一、二年生 水泳記録会 (八月三十日)

今年の夏は、断水の影響や夏休み後半の猛暑によるプール開放の中止で、十分に学校のプールを活用できませんでしたが、一、二年生は暑さに負けずに、元気に水しぶきを上げていました。輪くぐりや、水中ジャンケンで準備をした後、二人一組で、これまでの水泳学習の成果を発表していました。最後は、宝物拾いとジュース拾いをみんなで楽しんでいました。



四、五年生 自然体験学習 (九月四日)

五年生の宿泊研修に合わせて、四年生と五年生が、自然体験学習を行いました。午前中は、御所の台のトレッキングコースを、途中に置かれていたクイズに答えながら一時間ほど歩き、身近にある豊かな自然を体感しました。午後は、岩館の海浜プールに移動し、シーカヤックと海水浴を楽しみました。



午前中のトレッキングでばて気味だった子どもたちも、海では元気に活動していました。二つのグループに分かれ、四年生と五年生がペアになり協力してシーカヤックを操っていました。



一年生 俳句教室 (九月五日)

長泉寺の柳川さんの指導で、俳句教室が開かれました。俳句を鑑賞しながら、「五七五」の音をみんなで数えたり、「季語」や「切れ」などを探したり、俳句づくりの約束について、一年生が分かりやすいように、やさしく説明していただきました。



コミュニティ・スクール 熟議I (八月二十日)

今年度一回目のコミュニティ・スクールの熟議を、ファガスを会場に開催しました。地域の方々、学校の先生方、CS委員など二十名の方が、参加してくださいました。「『八峰LOVE』の子どもたちを地域で育てよう」をテーマに、七つのグループに分かれて、自由な雰囲気の中で、活発に意見を述べ合いました。熟議の最後には、参加した皆さんがキーワードを出し合いました。「子どもたちとのつながりを、更に強くするためそれぞれの立場でできる小さなことから始めよう」という思いを共有することができました。また、そのためには、大人も元気にならなければという話題にもなりました。

